

落ちない!  
車輪キャンペーン

# 大型車の車輪脱落事故0へ 正しい作業が、防ぐ事故。

徹底しよう! 車輪脱落を防ぐ、4つのルール

お

きまりのトルクで  
きちんと 締め付けて



規定のトルクで確実な締め付けを

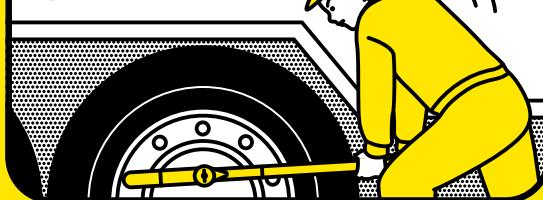
締付け方式には、球面座で締め付けるJIS方式と平面座で締め付けるISO方式があります。「規定の締付けトルク」で確実に締め付けます。

※ホイールナットの締付け不足、締め忘れ防止のため、ナット締付け作業時(終了後)、「規定の締付けトルク」で確実に締め付けたことを確認するよう、お願いします。

規定の  
締付トルク

ち

やんと増し締め  
交換後



50~100km走行後に、しっかり増し締めを

締め付け後は初期なじみによってホイールナットの締付け力が低下。50~100km走行後を目安に、増し締めしてください。



JIS方式(球面座)ダブルタイヤの場合

①アウターナットを締め付けます。②インナーナットを締め付けます。③アウターボルトを締め付けます。  
※これらの図は右側タイヤの場合です。

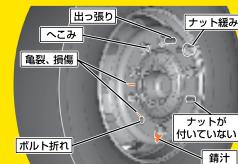
な

(ナット)  
つと見て ボルト触って  
さあ出発!



一日一回の  
日常点検を

運行前にホイールボルト、ナットを  
目で見てさわって点検してく  
ださい。異常を発見したらすぐ  
整備工場へ。



い

や待てよ? ボルトと  
ナットは適正か?



ホイールに適合したボルト、ナットを

スチールホイール、アルミホイールの履き替えには、それぞれ適合する  
ホイールボルト、ナットの使用が必要です。必ずご確認ください。

※JIS方式では、アルミホイール(スチール)用のホ  
イールボルト、ナットで、スチールホイール(アルミ)  
は履けません! ISO方式では、スチールホイール用  
ホイールボルトで、アルミホイールは履けません!



左後輪に注意!

車輪脱落の多くが、気がつ  
きにくい「左後輪」で発生し  
ています。左後輪の点検は  
重点的に行ってください。



ホイールやホイールボルトの錆に注意!

ホイールやホイールボルト、ナットの著しい  
錆によると思われる車輪脱落が発生して  
います。著しい錆のあるホイールやホイー  
ルボルト、ナットは、交換してください。



詳しくは、  
こちらから!



国土交通省 自動車点検整備推進協議会 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る連絡会 日本自動車工業会(いすゞ自動車 野野自動車  
三菱ふそうトラック・バス UDトラックス) 全日本トラック協会 日本バス協会 全国自家用自動車協会 日本自動車整備振興会連合会  
日本自動車販売協会連合会 全国タイヤ商工協同組合連合会 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 日本自動車車体工業会  
日本自動車輸入組合 日本自動車機械工具協会 日本自動車機械器具工業会 自動車用品小売業協会 日本自動車車体整備協同組合連合会

沖縄総合事務局  
情報発信サイト



ホームページ



Twitter



Facebook



広報誌

広報誌【群星】はこちらからもご覧いただけます。